

佐原地区の液状化対策事業計画書（案）

箇所別調書

(単位：千円)

都道府県名	市町村名	箇所番号	地区名	地区概要等	事業費					備考						
					工種	種別	細別	規格	単位		員数	単価	金額			
千葉県	カトリシ 香取市	1	サワラ 佐原	液化化対策事業区域現況 1) 概要 対象区域の面積 8.3ha 液化化層厚 5m~19m 地下水高 GL-1.0m 対象区域の人家戸数 80戸 被害が発生するおそれのある 公共施設 十間川・小野川 市道7路線 2) 計画期間 平成27年7月～平成28年3月 3) 公共施設と宅地との一体的な液 状化対策の内容 側方流動対策 4) 市街地液化化対策推進事業におい て行われる交付対象事業 市街地液化化対策事業 <input type="checkbox"/> 都市再生区画整理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市防災推進事業 5) 交付対象事業の概算事業費 4,570,000千円 6) 土地所有者等の負担額 0円 7) その他必要事項 ※同意状況等 所有者者121人(内同意84人) 借地権者0人(内同意0人)	本工事費											
					側方流動対策工											
						地盤改良工(十間川)		m		1,300		2,045,600				
						地盤改良工(小野川)		m		400		600,600				
						直接工事費		式		1		2,646,200				
						共通仮設費		式		1		265,000				
						現場管理費		式		1		794,000				
						一般管理費		式		1		530,000				
						小計						4,235,200				
						工事費計						4,235,200				
						消費税相当額				式		339,000				
						計						4,570,000				
						事務費										
						合計						4,570,000				

(別紙2)

箇所別調書




(単位：千円)

都道府県名	市町村名	箇所番号	地区名	地区概要等	事業費								備考			
					工種	種別	細別	規格	単位	数量		金額				
										10回参考値	今回	10回参考値		今回		
チバケン 千葉県	カトシ 香取市	1	サワラチク 佐原地区	液状化対策事業区域現況 1) 概要 対象区域の面積 8.3ha 液状化層厚 5m～19m 地下水高 GL-1.0m 対象区域の人家戸数 80戸 被害が発生するおそれのある 公共施設 十間川・小野川 2) 計画期間 平成27年7月～平成28年3月 3) 公共施設と宅地との一体的な液 状化対策の内容 側方流動対策 4) 市街地液状化対策推進事業にお いて行われる交付対象事業 市街地液状化対策事業 <input type="checkbox"/> 都市再生区画整理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 都市防災推進事業 5) 交付対象事業の概算事業費 4,570,000千円 6) 土地所有者等の負担額 0円 7) その他必要事項 ※同意状況等 所有者121人(内同意84人) 借地権者0人(内同意0人) 工事費計 消費税相当額 計 事務費 合計	本工事費											
					側方流動対策工											
					地盤改良工(十間川)			m	1,300	1,300	1,367,300	2,045,600				・機械攪拌工法であったものを現場条件から高圧噴射工法とした(+0.5億円) ※別紙工費比較表(①+③)参照 ・仮設が必要であるため適切に計上した(+6.2億円) ※別紙工費比較表(⑤+⑦)参照
					地盤改良工(小野川)			m	400	400	401,800	600,600				・機械攪拌工法であったものを現場条件から高圧噴射工法とした(+1.3億円) ※別紙工費比較表(②+④)参照 ・仮設が必要であるため適切に計上した(+0.7億円) ※別紙工費比較表(⑥+⑧)参照
					直接工事費			式	1	1	1,769,100	2,646,200				
					共通仮設費			式	1	1	177,000	265,000				
					現場管理費			式	1	1	531,000	794,000				
					一般管理費			式	1	1	354,000	530,000				
					小計							2,831,100	4,235,200			
					工事費計							2,831,100	4,235,200			
					消費税相当額				式	1	1	227,000	339,000			
					計							3,060,000	4,570,000			
					事務費											
					合計							3,060,000	4,570,000			

位置図・平面図

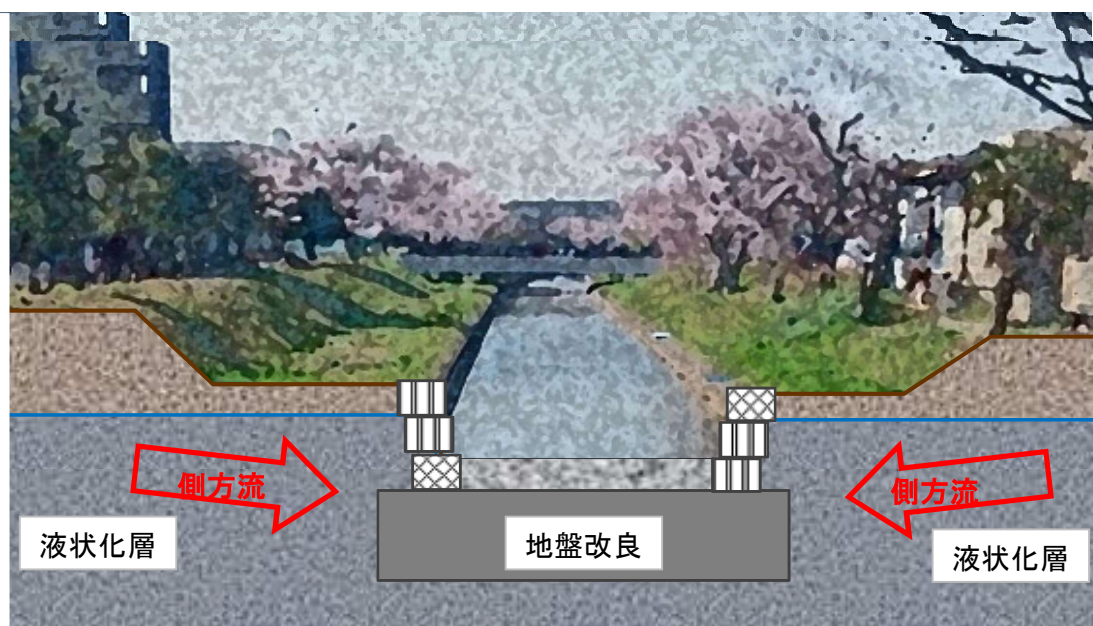
位置図(液状化対策工事)



-  鉛直沈下対策地区
-  側方流動対策地区
-  側方流動対策箇所

4,570,000千円

(側方流動対策イメージ図)



(公共施設と宅地の一体的な液状化対策の詳細)

1. 対策工（側方流動対策工）の考え方

- 液状化が発生すると、十間川、小野川沿いの高低差がある地盤で、流動化した地盤が河川背後から河川側に向かって移動し、大きな水平変位が発生する。
- 側方流動による地盤変位を抑えるため、河床部（必要に応じて護岸部分）を地盤改良して、河川背面地盤の水平変位を抑える。

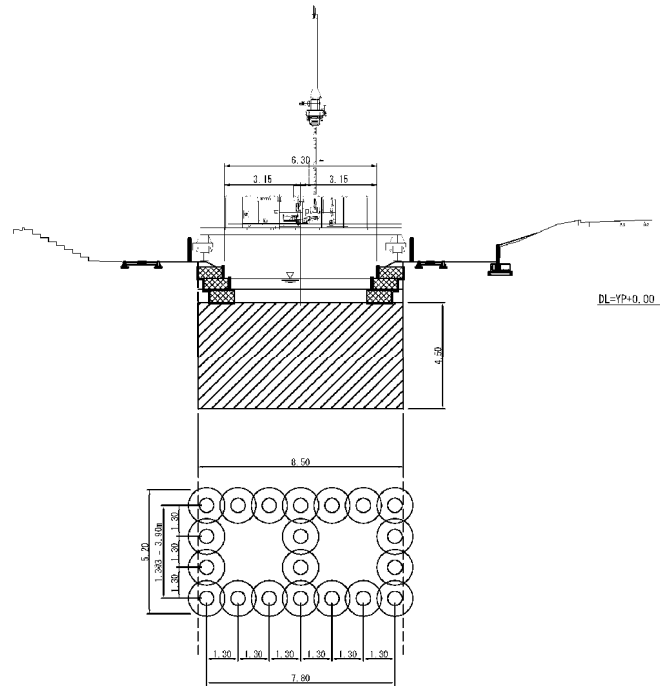
2. 対策工（側方流動対策）の詳細

- 対策工の地盤改良工は以下の閾値を目標に、範囲を設定した。
 - ①タイプ1地震に対しては、宅地の液状化程度が軽微となることを目標に、水平変位5cm以下とする。
 - ②タイプ2地震に対しては、宅地に有害な変位が生じないよう、宅地境界から10mの範囲でひずみ0.3%以下とする。
- 対策工の地盤改良は、変位抑制効果の高い河床部を中心に実施し、必要に応じて護岸部分を改良する。
- 対策工の地盤改良は改良率50%以上の格子状改良を基本に設定した。
- 施工方法は、高圧噴射方式を設定した。

標準断面図

(A-A断面図)

●十間川 地盤改良標準断面図



●小野川 地盤改良標準断面図

